

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 東京成徳短期大学 実施報告書



実施主体 幼児教育学科1・2年寺田ゼミ・ハーフルママ

実施内容 平成25年10月19日の大学祭(桐友祭)にて啓発活動

①事前事後に取り組んだ内容

学生320人にオレンジリボンに対する意識調査を実施。児童虐待に関する絵本。書籍の趣旨をまとめポスター掲示し虐待防止や予防には何が必要か研修会を実施。学園祭後、近隣から参加いただいた保育園にパンフ配布の協力依頼をするために出かけた。身近な子育て運動も実施した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

学園祭来場者にオレンジリボン認識度有無をボードにシールを貼る大会に参加した。また、①の結果をポスター掲示し学園祭で紹介解説した。学園祭来場者にもオレンジリボンを作成していただき、啓蒙活動につなげた。

③「オレンジリボン運動」を終えて…学生の感想

学生や桐友祭来場者の方の殆どが、オレンジリボンとは何か知らない人が多く、オレンジリボンの存在について更に広めていく必要があると感じました。今回の活動を通して、多くの人にオレンジリボン、児童虐待の現状について知って頂けたと思うので、大いに価値のある活動だったと感じました。

私自身これから保育者になる立場として、子どもたち一人一人に目を向け、子どもや親の状況をきちんと理解する必要があると思いました。ささいな変化にも気づき、常にSOSに答えられるような環境を整え「身近子育て応援活動」の重要性を広めていかなければならないと思いました。



HPアドレス(不要なら削除)